

るいは日本医学教育学会のホームページなどを通じて配信する事により、教育者の誰もがALを身近に学ぶことのできる教材を提供する予定である。

副委員長：神代龍吉，委員：青木昭子，阿部幸恵，伊藤俊之，小田康友，小林直人，鯉淵典之，辻美隆，中島昭，中村真理子，長谷川仁志，廣井直樹，三木洋一郎

*¹ Undergraduate Education Committee

*² Miki Izumi

10. 卒後・専門教育委員会*¹

高橋 弘明*²（委員長・岩手県立中央病院医療研修部）

卒後・専門教育委員会は第19期に新たに組織された委員会で、第18期までの臨床研修委員会、大学院教育委員会、専門医制度検討委員会が活動していた領域を担当分野とする。

当委員会では、旧臨床研修委員会が翻訳したWFME Global Standards (PGME: Postgraduate Medical Education)¹⁾を生涯教育委員会で翻訳したCPD (Continuing Professional Development)²⁾とともに公表した。また、研修医の能力評価の一つとして、今まで行っていた研修医OSCEの開発を継続し、新たな課題の作成を行うとともにその妥当性を検証し、岩手県、名古屋大学グループ、愛媛県等、希望する団体・施設への研修医OSCEへの課題提供と支援を継続している。さらに当委員会では研修医の臨床実技能力評価（研修医OSCE）に加え、Workplace-based Assessmentを普及するための教育機関との連携、臨床研修制度への提言、臨床研修後の専門研修に関わる指導医の教育（FD）と専攻医の能力評価・アウトカム担保のための学習者の能力評価の手法を基本19学会と連携して支援する。加えて、プログラム統

括責任者の役割の検討、WFME Global Standards (PGME)の本邦での導入のしかたに関わる検討と提案などの活動を継続していく予定である。このように今までの各委員会の業務を継続しつつ、第19期卒前教育委員会、生涯・キャリア教育委員会等の関連各委員会と連携を取りながら、シームレスな医学教育のあり方の検討やその実現に向けて活動する。

副委員長：小西靖彦，委員：青松棟吉，石原慎，清水貴子，高橋誠，中川晋，望月篤，安井浩樹

文献

- 1) Webpage 卒後医学教育（PGME）の質的向上のためのWFMEグローバルスタンダード（2015年改訂版）URL: http://jsme.umin.ac.jp/ann/WFME_GS_PGME2015_JP.pdf（最終閲覧日：2017.9.3）
- 2) Webpage CPDの質的向上のためのWFMEグローバルスタンダード（2015年改訂版）URL: http://jsme.umin.ac.jp/ann/WFME_GS_CPD2015_JP.pdf（最終閲覧日：2017.9.3）

*¹ Postgraduate Education Committee

*² Hiroaki Takahashi